

第74回 茨城県社会福祉大会

令和7年2月20日(木) ザ・ヒロサワ・シティ会館において第74回茨城県社会福祉大会が開催されました。多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に感謝の意を表すとともに、大会開催を通じて広く県民の皆様へ社会福祉への関心をもっていただくことを目的に開催されており、今回常陸大宮市からは25名が表彰されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

県知事表彰

※敬称略

県社協会長表彰

【社会福祉施設職員】

高田 美保 (御前山認定こども園)
 内田菜央美 (御前山認定こども園)
 小橋 達也 (ひまわり子ども園)
 後藤 愛子 (きらきら保育園)
 山本 瞳美 (大宮聖愛保育園)
 小林 千紗 (大宮聖愛保育園)
 永山 智之 (小規模多機能ホーム城里)

【民生委員・児童委員】

小林 隆子



【社会福祉施設職員】

川西真由美 (ひまわり子ども園)
 窪木 友紀 (ひまわり子ども園)
 木村 梓 (きらきら保育園)
 河野 真一 (特別養護老人ホームみのり園)
 中崎由美子 (特別養護老人ホームみのり園)
 高瀬 知美 (大宮みのり保育園)
 磯 温美 (あゆみ認定子ども園)
 桑野 静 (あゆみ認定子ども園)
 浅野 聖美 (大宮聖慈保育園)
 後藤 貴哉 (大宮聖慈保育園)
 後藤 暁哉 (大宮聖愛保育園)
 會澤 祐平 (御前山フロイデガルテン)
 岩間 武寿 (ひたちなかメディカルプラザ 福) 博友会より出向中
 白田 明美 (常陸大宮市社会福祉協議会)

令和6年度常陸大宮市生活支援体制整備事業



「暮らしの中のお宝発表会」



1年間、特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター理事長池田昌弘氏を講師に、市内7つの第2層協議体で普段の生活の中にあるつながりや支えあいについて学びました。

「暮らしの中のお宝」とは、普段の生活の中にあるつながりや支えあいのことを言います。何気ないつながりが、気にかけて、支え合う関係を作っています。人や地域のつながりに着目し、自分を含めた「誰もが暮らしやすい地域」について考え、楽しみながら生き生きと暮らしている人たちの事例を紹介することを目的として、「暮らしの中のお宝発表会」を開催しました。当日は「気にかけて、支え合う常陸大宮市のお宝を未来につなげる」をテーマに池田氏による講演に続いて、7つの第2層協議体による発表を行い、最後に、鈴木会長(市長)からお宝(活動)について、1つずつ丁寧に感想をいただきました。



第2層協議体(圏域)	お宝のタイトル
ワラクラ支援会	「サロン鏡ヶ池」が地域の伝説を紙芝居にして未来に残す
山方茶話会	毎週「のーと」で集まる仲良し3人
みわ茶話会	バァバのいるカフェ
大宮C茶話会	大場支部のグラウンド・ゴルフ大会恒例!!けんちん汁で、心も体もぼかぼか
あ・い・よ、御前山	70回つづく長倉七夕まつり
緒川地域支援会議	旧八里小学校のグラウンド・ゴルフ場でつながる人たち
大宮地区いどばた会議	地域のこども(お宝)と見守る大人(お宝)～長年続く通学時の見守り～



大宮C茶話会

圏域 東野、八田、若林、下村田、上村田、石沢、小場、小野
三美、西塩子、北塩子、大宮照田

石沢長寿会が毎週2回水曜日と土曜日に、石沢公民館隣のゲートボール場で練習しているとのことで11/8に訪問しました。練習の間にはお茶を飲みながらおしゃべりをして、これこそがサロン。暑い最中でも草刈りが行われ環境美化に一役買っています。人がいることで防犯に役立っているかもしれません。健康づくり、話ができる、休みの方を把握できるなど良いことばかりです。地域に高齢者クラブがあることの大切さを知りました。いろいろな取り組み行事の中で地域のために「門松」を飾っていることを教えていただき、年末再度訪問しました。



年末恒例、石沢長寿会が地元の公民館に門松を飾る



2024/12/22(日) 午前



石沢長寿会長の小橋さんをはじめ役員の方が公民館に集まって、門松づくりを行いました。立派な竹が用意されていました。



もう20年以上続いている光景です。道具の自慢をしたり大変だけど楽しそう!!男性のサロンです。



民生委員で第2層協議体メンバーの石川さん(左手前)がカメラで記録中



最年長の小泉さん(左から3人目)の指導のもと仕上げの作業



石沢公民館前に立派に完成